※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「精選論理国語」　（東京書籍）						
副教材等	「新訂版　最新国語便覧」　（浜島書店） 「頻度順　入試漢字の総復習　三訂版」　（三省堂） 「読む力をつけるノンフィクション選　中高生のための文章読本」　（筑摩書房） 「イラストとネットワーキングで覚える　現代文単語　改訂版」　（いいずな書店） 「ロジック現代文　私大過去問題演習<マーク＋記述>対策編　改訂版」（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業においては、課題に対して真摯に取り組み、周囲の人との協同活動で、自らを高めましょう。
・様々な文章を読みながら、多面的な考えに触れ、自身が感じたことや考えたことを、より適切に表現することができるよう、学びを深めましょう。
・家庭学習の貴重な時間を計画的に過ごすことで、自身の学びをより厚みのあるものにしましょう。
・読書を通じて、特に著者の思考、表現の工夫について学びましょう。

２　学習の到達目標

・社会人として必要な国語の知識や技能を身につける。
・主に、論理的・批判的に考える力、他者との関わりの中での伝える力を高め、自身の思考、判断、表現の幅を広げたり深めたりする。
・生涯にわたって読書に親しむ習慣を身につけ、言葉がもつ価値への認識を深め、国語を尊重し、人生を豊かにしようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。「書くこと」において、内容・構成を的確にとらえ、筆者の意図と考えられることとの関係をとらえている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	言葉を再考する ［教材］ 混じり合う言葉	ａ：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ｂ[読]:筆者の体験と考察の関係に着目して読み、言語に対する見方を広げ、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 ｃ:筆者の意見を踏まえつつ、自身の言語論を展開し、丁寧にまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	近代という時代 ［教材］ 環境問題と孤立した個人	ａ：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、積極的に活用している。 ｂ[読]:近代の自然観を捉え、環境問題についての考えを深め、現代の社会における自分自身の生き方について考える。 ｃ：中世までの自然観と近代科学の自然観を比較し、近代科学が自然環境にもたらす問題について自身の体験や環境を踏まえつつ考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	社会を捉え直す ［教材］ 「である」ことと「する」こと	ａ：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ[読]:人間、社会、自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 ｃ：二項対立の論理展開や具体例と筆者の主張との関係をつかみ、今までの学習を生かして「である」価値と「する」価値について自分に引き寄せて考え，現代社会に対する認識を深めようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
二学期	メディアを問い直す ［教材］ おじいさんのランプ 書物の近代 読み書きする身体	ａ：新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。 ｂ[読]:関連する文章や資料を基に、き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 ｃ：進んで筆者の主張と，その論拠となる具体例を捉え，学習の見通しをもって自分の日常生活に引き寄せて社会の発展に伴う本の在り方について，自分の考えを明確にしようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	言葉のトレーニング	ａ：段落の機能を論じた文章を読み、書き手の意図を的確に反映した	定期考査		

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ つながりとしての段落	文章構成の在り方を考える。 ｂ[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 ｃ：積極的に段落の仕組みや働き、読解における効用を理解し、学習課題に沿って書き手の思考の流れや意図が伝わりやすい文章構成について考えを深め、話し合おうとしている。		定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	困難な時代に ［教材］ 社会の壊れるとき―知性的であるとはどういうことか	ａ：事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え、知性の意義について自分の考えを深める。 ｂ[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ｃ：具体例や引用と筆者の主張の関係を捉えて論理展開を理解し、学習課題に沿って社会の現状と結び付けて、「知性的」であることの必要性を、具体例を挙げながら述べようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
三学期	自己と社会 ［教材］ 抗争する人間	ａ：人間の社会性と倫理観についての筆者の考察を理解し、人間に対する理解を深める。 ｂ[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ｃ：進んで人間の社会的欲望と倫理的努力に対する筆者の主張を読み取り、学習課題に沿って他者との関係性の構築について、自分の考えを述べようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	探究 ［教材］ 資料を活用して論述する	ａ：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めつつ、論題を設定し，意見を整理して論述する。 ｂ[書]：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 ｃ：テーマに沿った資料を収集・整理して論題を設定し、学習の見通しをもって資料の価値づけを行い、自分の意見を明確にして論述しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　８５　）時間